障害者職業総合センター

障害者の就労支援に役立つ新刊のご紹介 令和5年度版

障害者職業総合センターとは・・・「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき設置されており、
広域・地域障害者職業センターの運営、職業リハビリテーションに関する研究、技法の開発及びその成果の普及等を行っています。

発達障害のある学生の就労支援に向けて－大学等と就労支援機関との連携による支援の取組事例集－

支援者

? 発達障害のある学生から就職相談を受けたが、大学ではどのような支援を行ったらいいんだろう。

? 大学から発達障害学生のサポートを依頼された。大学と連携した支援はどのようなことが可能だろうか。

大学職員（キャリアセンター等）

そんなあなたに・・・

✓ 発達障害のある学生の就労支援に関係する方々の参考となるように、大学等高等教育機関と就労支援機関による就労支援の具体的な取組や就労支援に関する参考情報を掲載しています。

マニュアルNo.77（令和５年３月発行）

就労支援のための アセスメントシート活用の手引

支援者

? 障害者の希望やニーズを踏まえて就労支援のためのアセスメントを行いたいが、どのような情報を把握したらいいんだろう。

そんなあなたに・・・

✓ 「就労支援のためのアセスメントシート」は、支援者が就労を希望する障害者ご本人とともに、就労に関する情報（希望やニーズ、ストレングス（強み）や課題、必要な支援や配慮）を収集、整理することができます。シートのダウンロードは「就労支援のためのアセスメントシート活用の手引」ページから行えます。

マニュアルNo.78 （令和５年3月発行）

アセスメントシートの概要を知りたい場合は、**「就労支援のためのアセスメントシート＜ご案内＞」**をご確認ください！（マニュアルNo.79）

就労支援機関における人材育成と支援ノウハウ蓄積等の現状と課題に関する調査研究

支援者

? 効果的な支援を行うために他の就労支援機関ではどのような支援や支援人材の育成を行っているんだろう。

そんなあなたに・・・

✓ 就労支援機関を対象とした実態調査の分析から、就労支援の成果を上げるために重要な支援の取組内容や知識・スキル等の「効果的支援ノウハウ」を示しています。
また、そのような支援ノウハウが蓄積されている組織で行われている人材育成の取組内容を明らかにしています。

調査研究報告書No.167（令和５年３月発行）

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
障害者職業総合センター　研究企画部企画調整室／職業センター企画課調整係
TEL:043-297-9067／ 043-297-9043

HP ： https://www.nivr.jeed.go.jp/

資料は無料でお送りできます。
（部数によっては送料をご負担願います。）

テレワークに関する障害者のニーズ等実態調査

事業主

? 障害のある社員の業務をテレワークに移行したいと考えているが、どのような配慮が必要だろうか。

そんなあなたに・・・

✓ 本報告書では、障害者へのアンケート調査とヒアリング調査の結果として、障害者がテレワークを希望する理由や、テレワーク時に障害者が必要とする配慮事項などを整理しています。
また企業ヒアリングを行った結果明らかになった、テレワークを実施する際に企業が行っている配慮や工夫について紹介しています。

調査研究報告書No.171 （令和５年３月発行）

発達障害者の強みを活かすための相談・支援ツールの開発

事業主

? 「履歴書に書くことができるセールスポイントがない」という人が、得意なことを見つける方法はないか。

? 自信がなく何事にも消極的な社員に対して何か助言できないか。

支援者

そんなあなたに・・・

✓ この支援マニュアルでは、自らの「強み」に気づき、その「強み」を日常的に活用できることを目指した支援を紹介しています。「強み」を育て、自己肯定感を高めることで、自らのセールスポイントを的確に伝えたり、積極的な就職活動につなげることが期待できます。

支援マニュアルNo.22 （令和５年３月発行）

仕事の取組み方と働き方のセルフマネジメント支援

支援者

? 就職を希望している人に「働くうえで必要な基礎的な力」を知ってほしい。

そんなあなたに・・・

✓ この支援マニュアルでは、①キャリアに関する講習　②働くうえで必要な基礎力（社会人基礎力）に関する講習　③テレワーク下でのセルフマネジメントに関する講習などを紹介しています。巻末には、社会人基礎力レーダーチャート、テレワークで発生する課題への対処方法リストなど支援者も活用しやすい資料を添付しています。

支援マニュアルNo.23 （令和５年３月発行）

注意障害に対する学習カリキュラムの開発

事業主

? 注意が続かない高次脳機能障害がある人の場合、仕事の進め方はどうしたらいいのか。

そんなあなたに・・・

✓ この支援マニュアルでは、ご自身の注意障害の特徴を知り、注意障害を補う対処方法などを習得するための支援方法を紹介しています。巻末には、注意の特徴、対処方法、職場に求める配慮事項をまとめた「注意の特徴まとめシート」など、社員と事業主の共通理解を促す資料を添付しています。

支援マニュアルNo.24 （令和５年３月発行）

他にも以下の資料を発行しています。是非HP (https://www.nivr.jeed.go.jp/) よりご確認ください！

- 諸外国の職業リハビリテーション制度・サービスの動向に関する調査研究（調査研究報告書No.169）
- 障害のある労働者の職業サイクルに関する調査研究（第7期）（調査研究報告書No.170）
- 作業管理支援のアセスメントプロセスに関する調査研究（資料シリーズNo.106）